

多職種向け慢性痛診療連携セミナー

# インターベンショナル治療が有効な腰痛を知ろう

**日時** 2022年10月2日（日） 15：00～17：20

**場所** CIVI研修センター新大阪東E704  
(ハイブリッド開催)

参加費  
無料

## 【プログラム】

15:00～15:05

### 「厚労省慢性疼痛診療システム普及・人材養成モデル事業について」

演者：松田 陽一 先生（大阪大学医学部附属病院疼痛医療センター 副センター長）

★日整会教育研修単位演題 [1] [7] (SS)

15:05～15:35

### 「腰痛に対するインターベンショナル治療のエビデンス」

演者：渡邊 恵介 先生（奈良県立医科大学附属病院ペインセンター 病院教授）

★

15:35～16:05

### 「ペインクリニックに紹介すべき腰痛患者とは？」

#### ①高齢者の腰痛にはインターベンショナル治療が最適！」

演者：高雄 由美子 先生（兵庫医科大学病院ペインクリニック部 教授）

(休憩10分)

★日整会教育研修単位演題 [7] [8] (SS)

16:15～16:45

### 「ペインクリニックに紹介すべき腰痛患者とは？」

#### ②殿部の痛みはペインクリニックへ！ ～神経ブロックによる原因診断と治療～」

演者：佐藤 仁昭 先生（神戸大学大学院医学研究科 外科系講座麻酔科学分野 准教授）

★

16:45～17:15

### 「ペインクリニックに紹介すべき腰痛患者とは？」

#### ③腰椎手術後に長引く腰痛はこうして治療する！」

演者：松田 陽一 先生（大阪大学医学部附属病院疼痛医療センター 副センター長）

17:15～17:20

### 閉会の挨拶

福井 聖 先生（滋賀医科大学医学部附属病院ペインクリニック科 病院教授）

申請中 ●日本医師会生涯教育制度2.0単位（1演題0.5単位）

申請中 ★日整会教育研修単位 [1] [7] [8] [ss]（2演題30分1単位）1単位1,000円

※現在申請中のため認定分野が変更する可能性があります。ご了承ください。

【後援】大阪府医師会、大阪府、大阪市、滋賀県 滋賀県慢性疼痛対策推進事業

## ①会場参加（定員30名）

CIVI研修センター新大阪東E704

大阪市東淀川区東中島1-19-4 LUCID SQUARE SHIN-OSAKA 7階

## ②オンライン参加（zoom）

参加対象者：医師、歯科医師、看護師、理学療法士・作業療法士、言語聴覚士、ケアマネージャー、介護士、薬剤師、その他の医療介護従事者等

※会場参加は先着順で受付させていただきます。定員になり次第、締切させていただきますのでご了承ください。

※本セミナー滋賀医科大学の新型コロナウイルス感染拡大防止対策指針に準じ、感染対策を講じたうえで、開催させていただきますが、感染拡大の動向を鑑みて、オンライン開催のみに変更になる可能性もございますのでご了承ください。

### 会場アクセス



▶JR「新大阪」駅下車  
東口から50m

▶大阪メトロ御堂筋線  
「新大阪」駅から徒歩5分

## 【参加申込方法】

QRコードの受付フォームからお申込みをお願いします。

<https://forms.gle/qLmZA7K9ZV4SeJNH8>



## 【お問い合わせ先】

慢性疼痛診療システム普及・人材養成モデル事業-近畿地区-事務局  
滋賀医科大学麻醉学講座内（ [pain@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:pain@belle.shiga-med.ac.jp) ）